平成２９年５月３０日　第３号

学校だより　６月号

～学び合い　認め合い　笑顔輝く　都田西っ子～

横浜市立都田西小学校
学校長　大嶋　照美
【 TEL 045-933-7652　FAX 045-937-0964 】
【 http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/tsudanishi/ 】

ハードルを越えて

副校長　　山本　佐知子

爽やかな初夏を迎え、木々の緑も日増しに深くなってまいりました。

先日、５月１２日（金）には、２年生が鴨池公園へ遠足に行ってきました。緑道や鴨池公園の自然や生き物にふれ、校内だけでは学べない多くの発見や活動をすることができました。また、５月21日（日）～23日（火）にかけては、６年生が赤城体験学習に行ってきました。小学校での宿泊学習の締めくくりとして、２泊３日の活動を立派に行い、充実した３日間を過ごしてきました。そして、５月31日（水）からは５年生が西湖体験学習にでかけ、６月には、１年生と３年生の遠足、４年生の愛川体験学習が予定されており、各学年とも６月までに遠足・宿泊学習を経験します。

横浜版学習指導要領には、≪遠足・集団宿泊学習行事のねらい≫が次のように記されています。

> 校外の豊かな自然や文化に触れる体験を通して、学校における学習活動を充実・発展させること、また、校外における集団活動を通して、教師と子ども、子ども相互の人間的な触れ合いを深め、楽しい思い出をつくること、さらに、集団生活を通して、基本的な生活習慣や公衆道徳などについての体験を積み、互いを思いやり、共に協力し合うなどの人間関係を育てることをねらいとする。

都田西小学校では、これを受け、宿泊学習に臨むにあたり、４年生は「宿泊を楽しむ」５年生は「宿泊を工夫する」６年生は「宿泊をつくる」ことをねらいとして計画を立てています。また、各学年の遠足も、徒歩で行ける場所から公共交通機関を利用して出かける場所へと段階をふんで計画しています。

さて、この遠足や宿泊学習は、ねらいにもあるように、当日に向けて学習を進める中で、目的をもって行動したり目的を達成するために学習を深めたりする機会となる他、普段学校で学んできたことを生かす場でもあります。日常生活を離れ、非日常の場面で力を発揮することで達成感が生まれ、自信につながっていきます。そしてこの自信が自己肯定感を高め、さらに次への意欲へとつながっていくのです。

育児を振り返ると、今までにもたくさんのハードルを越えてきたことがわかります。食事の面では、食べさせてもらう→自分で食べる→はしが使えるようになる→栄養バランスのとれた食事がとれる（偏食なく食べる）→自分でバランスのよい献立を考える・・・後半部分は学校で学習していくことでもありますが、前半部分は、小学校入学までにできるようになっています。小学校に入学してから困らないようにと一生懸命練習して、できるようになったお子さんもいることでしょう。最初はうまくいかなくても、何度も挑戦しているうちにできるようになったことと思います。

さて、宿泊学習で初めて保護者の方と離れて寝ることになるお子さんもいるかもしれません。お子さんの不安を軽減するために、宿泊学習に向けて一人で寝たり暗くして寝たりする練習をしている人もいます。このように、行事をきっかけとして、挑戦したり努力したりすることこそが、生活の経験値を上げ、生きる力につながっていくのです。学校では、年間を通して様々な行事が予定されています。学校でもそれぞれの行事のねらいに沿って指導を進めてまいりますので、ご家庭でも、お子さんに合わせたご支援・ご協力をお願いいたします。